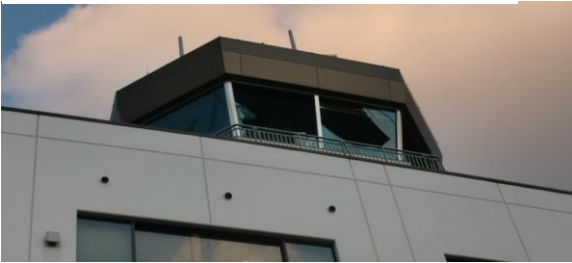


「東日本大震災」の記録

震災により亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。この間、国内外の皆さまからお寄せいただいたご支援に対し、深く感謝申し上げます。

1 災害発生時の福島空港

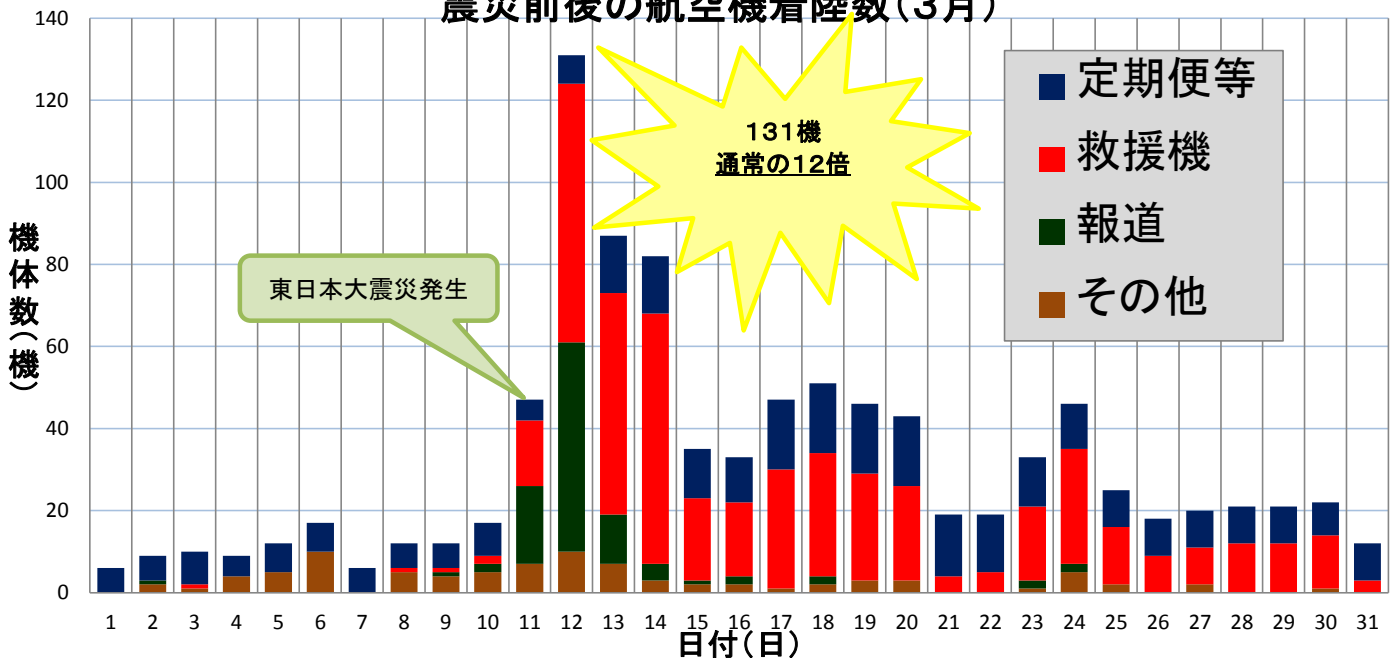
発生日時:平成23年3月11日
地震規模:M9.0
震度:震度6強(須賀川市)
震度6弱(玉川村)



管制塔のガラス破損

震災発生直後から、救援機、報道機及び定期便・臨時便を24時間体制で受け入れた。

震災前後の航空機着陸数(3月)



ターミナルビル内の混雑の様子



定期便・臨時便の様子

3月14日には
2,582人のピークを記録した。



2 福島空港に飛来した航空機

防災ヘリコプター



誘導路及び緑地帯に整然と並ぶ防災ヘリコプター

福島空港に飛来した消防・防災航空隊



福島県消防防災航空隊



横浜市消防局航空隊



広島市消防航空隊



福岡市消防航空隊



群馬県防災航空隊



茨城県防災航空隊



千葉市消防局航空隊



川崎市消防航空隊



滋賀県防災航空隊



福井県防災航空隊



大阪市消防局航空隊



京都市消防航空隊



鹿児島県防災航空隊



香川県防災航空隊



大分県防災航空隊



愛媛県消防防災航空隊



奈良県防災航空隊

自衛隊及び海外からの支援機



自衛隊機(CH-47JA)



自衛隊機(UH-60JA)



自衛隊機(KC767)



自衛隊機(KC767)



自衛隊機(C-1)



自衛隊機(C-1)



自衛隊機(YS-11)



自衛隊機(C-130)



韓国機(C-130)



韓国機(C-130)



ロシア機(Mi-26)



ロシア機(Mi-26)



アメリカ機(UH-1)



駐機中の定期便(B737)と自衛隊機(C-130)
飛び立っていく海上保安庁機(BE-212)

この他にも、多くの方々が福島空港から
各被災地への救援活動を行いました。

3 福島空港で行われた救援・支援活動

DMAT(災害派遣医療チーム)



DMAT(災害派遣医療チーム)の活動の様子

各県から派遣されたDMAT10チームが震災翌日から3月14日まで
空港内に滞在し、搬送されてきた負傷者等の医療業務を行った。

救援・支援物資の輸送



救援・支援物資輸送の様子

航空機で運ばれてきた支援物資は空港に降ろされたあと、車両に積み換えられ陸送された。

また、民間機による被災地病院への医療物資の搬送も行われた。

4 差しのべられた応援、支援の手

天皇皇后両陛下下行幸啓



5月11日には、天皇皇后両陛下が福島県内の被災地を視察されました。

ボーイング787 福島応援フライト



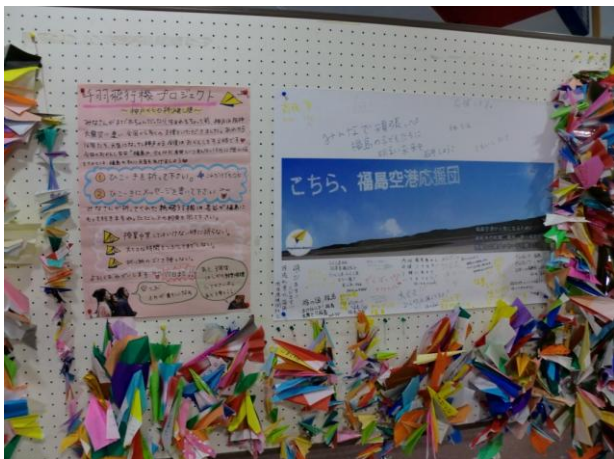
11月13日には、ボーイング787型による福島県復興応援フライトが行われた。



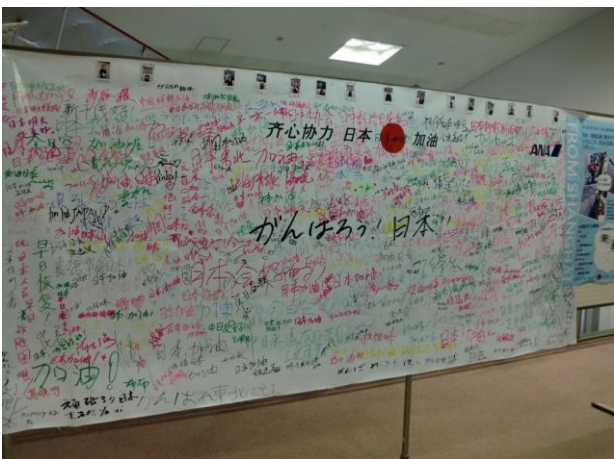
各地からの応援メッセージ



羽田空港より



全国各地より



中国より



アメリカより

温かいご支援まことにありがとうございました。



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

福島県福島空港事務所